

この町で素敵な「^{ミライ}未来」を描く方をご紹介します。



パレス松風が、人と人が繋がる
コミュニティの場になってほしい。

鷹野湯温泉パレス松風 統括管理責任者

いからし 五十嵐 としひろ
寿浩さん（長井市在住）



五十嵐さんは、これまで35年に渡り飲食・ホテル業界で勤め、全国各地を巡ってきました。定年の時期も近づき、最後の集大成として何か大きい仕事を手がけたいと考えていた時に、パレス松風の支配人募集に目が留まり、昨年11月より勤務しています。「私は新潟県出身なので、隣県という繋がりがあってもか、何かお役に立てればと思い応募させていただきました。白鷹町に来て約5カ月が経ちますが、ここは本当に魅力がたくさん詰まった場所だと強く感じています。むしろありすぎて困っているくらいです（笑）。特に県外やインバウンド向けの魅力としての伸びしろが非常に大きく、現在は地域で頑張っているさまざまな団体と連携を図りながら、この場所を知ってもらうためのきっかけとなるイベントを考えているところです。」と語る五十嵐さん。

パレス松風の今後の展望についてお伺いすると、「この場所に秘

従業員一同、笑顔で
皆さまをお迎えいたします



められた可能性、例えばアクティビティとして活用できる資源を生かして、まずはパレス松風を活性化させたいと考えています。パレス松風が活性化することで町全体が活性化すると私は信じています。また、パレス松風がこの先も必要とされる場所であるために、地域の人が集まり、意見を出し合いながらさまざまなことにチャレンジできる拠点にしたいです。人と人とが繋がるコミュニティの場として、そして何よりも町民の皆さまの『笑顔』が生まれる場所になるように精一杯頑張ります！」と熱い思いを語ってくれました。